



新年あけましておめでとうございます

新年を迎えて

吹田市議会議員
奥谷 正実



あけましておめでとうございます。

市民の皆様方には、すがすがしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

本市では昨秋、民間の皆様の寄附金によって建設された市立吹田サッカースタジアムが竣工し、大きな歓声に包まれる日も間近となりました。隣接するEXPOCITYのにぎわいととも、地域経済のさらなる活性化が大いに期待されるところです。

一方で、本市には、吹田操車場跡地における北大阪健康医療都市(愛称 健都)の整備や、災害時における危機管理体制の確立等、市民の皆様が健康で安心、安全に暮らせるまちづくりに向けた喫緊の課題が数多くあり、限られた予算の中で、より柔軟かつ迅速な行政運営が求められております。

市議会といたしましては、それら一つ一つの課題に対し、吹田の将来像をしっかりと見据えながら議論を重ね、慎重かつ的確な判断をしてまいり所存です。また、審議の過程を一人でも多くの市民の皆様にご覧いただくとともに議会をより身近な存在として感じていただけるよう、積極的に情報発信を行い、「開かれた議会」の確立に向け努力してまいりますので、市議会に対しまして皆様方のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、実り多き一年となりますことを心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

年頭のごあいさつ

吹田市長
後藤 圭二



あけましておめでとうございます。

市民の皆様方には、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

市長に就任してから初めてのお正月を迎え、赤ちゃんから高齢者まで36万市民の幸せを守っていく決意を新たにしています。

さて、私は、年を重ねることを幸せだと感じることができる社会を「幸齢社会」と名付け、「吹田で長生きして幸せだった」と一人でも多くの人に感じていただけるような社会にしたい、心からそのように思っております。

昨年7月、吹田操車場跡地地区の名称が北大阪健康医療都市(愛称 健都)と決まりました。循環器病予防を中心とした健康・医療のまちづくりを本格的に進め、市民の皆様の健康寿命の延伸に向けた独自のチャレンジに取り組みます。

万博記念公園では、9月に市立吹田サッカースタジアムが完成し、11月にはEXPOCITYが開業しました。さらに、古江台には、日本を代表する高度研究機関「理化学研究所生命システム研究センター」が開所されました。

これらの市内各地域における新しい動きが相乗効果を発揮し、吹田の魅力、ブランド力がさらに高まるよう、行政の都市デザインを強化してまいります。

皆様のご健康とご多幸を祈念し、また新年が明るい話題に満ちたすばらしい年となりますようお願いしまして、年頭のごあいさつといたします。

